

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (sankara hotel & spa Yakushima)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している。	●		・経営基本理念および経営目標を掲げ、ウェブサイトをはじめとするメディアで公表。また社内研修や社内ポータル等を通じてスタッフにも周知している。								8	9							17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・顧問弁護士、顧問法務事務所/司法書士、税理士事務所と契約して、法令等に関する助言、指導を受けている。 ・コンプライアンス研修を実施し、従業員への啓発を行っている。 ・コンプライアンスに関する規定を社内規則に制定し、全社員に浸透を図っている。															16			
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・セクション等の垣根を超えて、企業活動の社会や環境に対する影響を踏まえた意思決定を行う事のできる運営体制を整えている。															16			
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・行政機関や地域の経済主体、住民などと定期的な情報交換を行い、双方向コミュニケーションに努めている。 ・顧客からのフィードバックを分析し、業務改善に努めている。															16	17		
	5	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・世界自然遺産である島の環境保護を支援するための寄付基金「サンカラ基金」を立ち上げ、ウミガメ保護のための海岸植林、近自然工法による登山道整備などを通じて持続可能な観光を目指している。 ・ホテル敷地内で育てたハーブや花も活用し、自家栽培の素材も活用しているほか、また屋久島の酒蔵と協力し、ホテルオリジナルの焼酎を造るなど、地域産業との連携も積極的に行う。これら取り組みを通し、「地産地消」を単なる食材選びにとどめず、地域との共生・持続可能な観光の一環として位置づけている。															16			
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・定期的な防災、消防訓練、救命救急講習会を実施している。 ・自然災害、台風、地震に対応するマニュアルを作成、防災訓練を実施する等、BCPに則した事業運営を心がけている。									9		11		13.1		16	17		
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・定年後の人材を積極的に採用している。									8	9							17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・「服務規程」において、外部企業の情報を不当に収集することを禁止している。											10					16.5		
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの知的財産保護に留意しながら運営を行っている。								8.2 8.3	9									
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・HP上にプライバシーポリシーを掲載し、関連法令その他の規範を順守することを明確にしている。																16		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・サプライチェーン全体の共存共栄と、規模・系列等を超えた新しい連携や、親事業者と下請け事業者による取引関係の公平性を保っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5					8				12	13	14	15	16
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・「服務規程」においてハラスメント防止について明記している。 ・従業員研修においてハラスメント防止に関するテーマを取り上げている。 ・社内に相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・システムにより勤怠管理を行っており、有給休暇の取得促進を図るため定期的に取得状況や希望の確認を行っている。 ・年5日以上の有休取得を必須とし、完全有休取得への声掛けを行っている。 ・36協定締結済み。				3	5.5				8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・食材やキッチン用品の徹底した衛生管理を実施している。 ・キッチンや清掃、ロビー等各セクションの業務を安全に遂行できる形でマニュアル化し、教育を徹底している。				3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・積極的な外国籍スタッフの雇用、海外からのインターンシップ受け入れ、就労サポート（面談実施）を行っている。 ・採用、および昇進・昇格等において、人種・性別等の違いにより異なるルールを設けていない。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・ジョブローテーション、OJTによって積極的な従業員育成に取り組んでいる。 ・スタッフによる自発的な能力開発を推奨しており、資格取得者への社内インセンティブとして資格手当の継続支給を行っている。					4	5.5			8	9								

S D G s 達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (sankara hotel & spa Yakushima)

分類	N O	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 関連項目																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、食事の補助や寮・駐車場の利用等、全スタッフに対して公正な待遇を与えている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・全スタッフに対し、年1回の健康診断を義務付けている。 ・産業医による月次の健康講話を社内ポータルにて周知している。 ・社内にメンタルヘルス相談窓口を設置している。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・予約システムや経理システムを導入し、DX・ICTを活用した業務効率化を図っている。								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の分別に取り組んでいる。 ・産業廃棄物の回収は専門業者に依頼し、分別・有害化学物質の適正な処理に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・社用車、ホテルレンタカーには電気自動車（EV）やハイブリッド車（HV）を導入している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・島の気候にあったユニフォームを採用し、クールビズやウォームビズに取り組んでいる。 ・ホテルのプールは屋久島の地下水を加熱せずにご利用し、電力利用を押さえている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・天然素材のアメニティを導入し、歯ブラシやヘアブラシなどを竹や木などの生分解性素材に切り替えている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・敷地内の巨岩や植生を活かした設計となっており、自然環境に与える影響を最小限にとどめている。 ・世界自然遺産である島の環境保護を支援するための寄付基金「サンカラ基金」を立ち上げ、外来種害獣の駆除活動や希少な固有種の保護活動に役立てている。						6.6								14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ホテルのサステナビリティ活動「Team Zero Waste sankara」活動を立ち上げ、館内の畑エリアに手作りのコンポストを設置、ホテル内で出る生ごみを分別・堆肥化し、敷地内の植栽やハーブ栽培などに活用している。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	・客室の水回り、ホテルのプールには屋久島の地下水を使用している。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	季節や天候に応じた適切な仕入れを行い、食材を無駄なく使用できるよう工夫したメニューを日々提供している。	1	2					6.4							12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9				6	7					12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・HPにて、ホテルのサステナビリティ活動「Team Zero Waste sankara」の活動記録、独自に立ち上げた寄付基金「サンカラ基金」の使い道などを紹介している。 ・ホテルにて使用している天然素材のアメニティ情報をHPでも紹介している。													12.6						
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・島内電力需要の99%を水力発電でまかない、火力発電に頼らない「脱炭素」を実践している。 ・社用車、ホテルレンタカーには電気自動車（EV）やハイブリッド車（HV）を導入している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	施設内のハイキングコースや島内の登山道の保全・修復にあたり、近自然工法（その土地の周辺にある自然の仕組みやものを用いて、自然に近い施工を施し周辺の生態系を自然に近づける（回復させる））を用いている。													12.2	13	14	15			
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・スタッフによる定期的な海岸の清掃活動や植林活動など、地域の自然環境保全に直接貢献するボランティア活動を実施している。 ・世界自然遺産である島の環境保護を支援するための寄付基金「サンカラ基金」を立ち上げ、ウミガメ保護のための海岸植林、近自然工法による登山道整備などを通じて持続可能な観光を目指している。							6.1 6.3 6.6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

S D G s 達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

					企業・団体等名（sankara hotel & spa Yakushima）																	
分類	N O	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1 貧困をなくす	2 飢餓をゼロに	3 持続可能な開発目標	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 持続可能な経済を 成長させよう	9 産業と雇用を 創出しよう	10 人や国々の 格差をなくそう	11 持続可能な都市を つくろう	12 持続可能な消費と 生産パターン	13 気候変動に 適応しよう	14 海の資源を 持続的に利用しよう	15 陸の生態系を 持続的に利用しよう	16 平和と公正な 社会を築こう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●	・ペットボトル飲料の販売・提供を廃止し、リユース可能なボトルなど代替手段を提供・推奨している。 ・天然素材のアメニティを導入し、歯ブラシやヘアブラシなどを竹や木などの生分解性素材に切り替えるほか、必要な場合のみ提供する「アメニティ・オンデマンド」方式を採用している。											12.2 12.5		14				
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・社用車、ホテルレンタカーには電気自動車（EV）やハイブリッド車（HV）を導入している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・提供する食材を施設内で育成・採取する、調理人が自ら生産者の元に向いて調達するなどを通じ、安心安全な食材の提供に努めている。 ・ホテルのゲストに貸し出す備品やレンタル装備は細かくチェックし、品質や安全性を担保している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		バリアフリーのトイレやスロープの設置、浴室の手すりの設置などを通じ、誰もが利用しやすい環境を提供している。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・プラスチックの排出と使用を減らす努力を継続しており、アメニティのプラスチック個包装の廃止やペットボトルの販売禁止を徹底している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元の小学校向けに安定した水供給を実現するための灌漑設備を寄付、子どもたちが自然と触れ合いながら学べる環境づくりに貢献している。 ・地元農家や漁師との連携を重視し、旬の食材を積極的に使用。 ・「Team Zero Waste Sankara」を立ち上げ、地域清掃活動を定期的に実施している。 ・屋久島に移住した人や地元出身者など、多様な人材を採用している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・「地産地消」をホテルのレストラン運営のコンセプトとして掲げ、シェフ自らが地域の農家や漁師から直接仕入れた屋久島産の食材を使った料理を提供している。 ・ホテル敷地内で育てたハーブや花、椎茸、果物等の素材も活用しているほか、屋久島の酒蔵と協力し、ホテルオリジナルの焼酎を造るなど、地域産業との連携も積極的に行っている。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	・海外や県内の観光課の学生の職場体験やインターンシップ受入れを積極的に実施している。				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・県内の観光課の学生の職場体験やインターンシップ受入れを積極的に実施している。 ・Uターン/Iターン就職を積極的に支援している。				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・ホテルのガイドによるエコツアーを通し、森の成り立ちや現在の状況を伝えるなど、啓蒙を行っている。 ・観光収益が地域の経済に還元されるよう、地元のガイドや交通手段の利用を推奨している。								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・宿泊施設を屋久島で運営し、一定の集客に寄与している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・ホテルスタッフが屋久島町に住民票を移し、地元で納税するなど、地域との関わりを深めるために配慮している。								8			11	12			15		17